

平成25年度 第4回
九州地方整備局 事業評価監視委員会

国道212号
(中津日田道路)

さんこうほんやばけい

三光本耶馬溪道路

- ① 事業採択後3年経過して未着工の事業
- ② 事業採択後5年経過して継続中の事業
- ③ 着工準備費又は実施計画調査費の予算化後3年経過した事業
- ④ 再評価実施後3年経過した事業
- ⑤ 社会経済情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業



1. 目的・事業概要・これまでの経緯

◆目的 ・三光本耶馬溪道路は、**物流の効率化や災害に強い道路ネットワークの構築**等を目的とした事業。

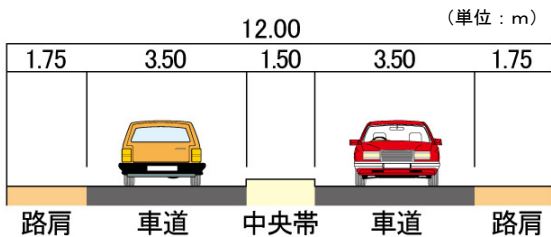
◆事業概要 ・本事業は地域高規格道路中津日田道路の一部を形成するL=12.8kmの自動車専用道路である。

計画延長	L= 12.8km
幅員	W= 12.0m (2車線)
計画交通量 (H42)	①12,700台/日 ②12,900台/日 ③12,500台/日

▼ 事業経緯

平成19年度	事業化 (路線測量・地質調査)
平成20年度	用地幅杭設置測量
平成21年度	用地調査・用地買収着手
平成22年度	工事着手

※事業進捗率:約7%、用地進捗率:約20%



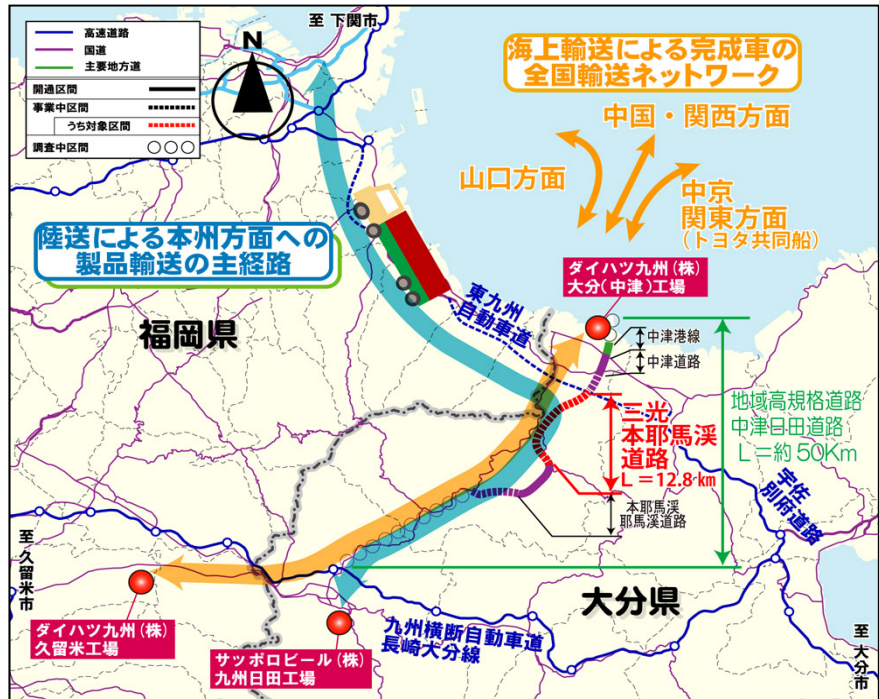
▲ 標準断面図



▲ 路線概要図

2. 事業の効果・必要性(物流の効率化)

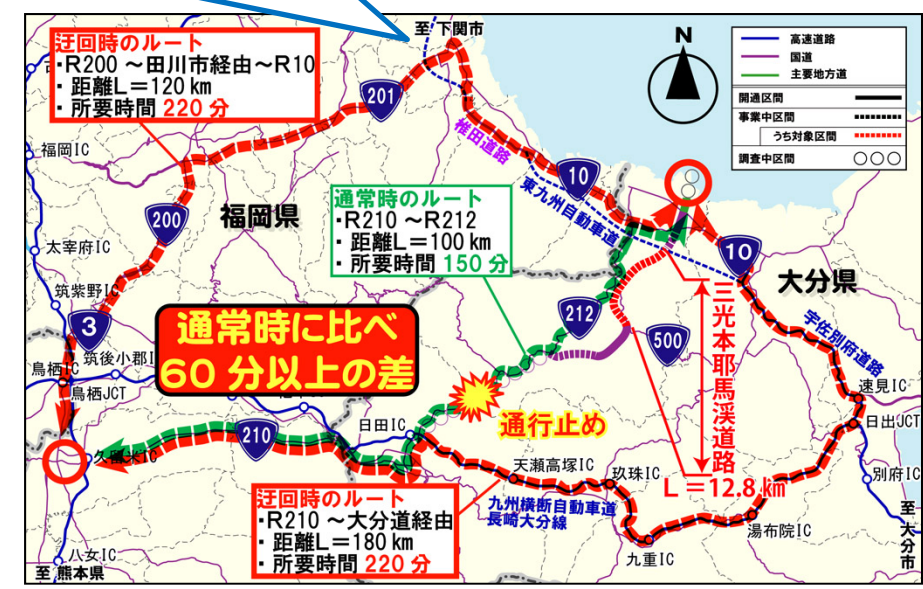
- 中津市や日田市及びその周辺には自動車関連企業や生産工場が多く、国道212号の通行止め時は大きな迂回が発生。
- 三光本耶馬溪道路を含む中津日田道路は重要な物流軸であり、自動車関連産業をはじめとする各産業の経済活動及び物流の効率化を支援。



～ダイハツ関連～
 ・840台/月(10tトラック)が、国道212号を利用し工場相互(中津⇄久留米)を輸送
 ・中津工場での九州内への完成車両搬送の約5割(350台/月)は、国道212号を利用して日田方面へトレーラーで輸送 (H25.6ヒアリング調査結果)

～サッポロビール関連～
 ・北九州や本州方面への製品出荷は、国道212号・国道10号経由
 ・最盛期は1,700台/月(H24.7)が国道212号を利用し出荷 (H25.6ヒアリング調査結果)

【自動車メーカーからの声】
 自動車組み立ては、部品等の在庫をほとんど抱えないため、1つの部品でも調達停止した際には、製造ラインの全てが停止。部品調達を停止させないため、国道212号通行止め時等でも、迂回路を利用して物資搬送を実施しているが、物流コストが増大するため困っている。信頼性や定時性が確保できれば、コスト縮減が図られ非常に助かる。(H25.6ヒアリング調査結果)



▲ 国道212号通行止め時の大型車両の迂回状況【中津市～久留米市】

▲ 事業沿線を利用する代表的な物流交通

2. 事業の効果・必要性(災害に強い道路ネットワークの構築)

- 平成24年7月の九州北部豪雨では中津市や日田市で甚大な被害を受け、国道212号においても被災し、通行止めが発生。
- 三光本耶馬溪道路の整備により、災害時の代替路になる道路ネットワークが構築。

～平成24年7月の九州北部豪雨の被災状況～

- 時間雨量: 91mm(中津市耶馬溪町)(観測史上最大)
- 人的被害: 行方不明1名 重軽傷者2名
- 住宅被害: 全半壊7棟
床上・床下浸水1,000棟以上
- 避難指示: 8,006世帯 21,925人(日田市)
- 道路交通規制: **最大103箇所**
 - ・中津市と日田市を結ぶ道路は、**国道212号のみ**
 - ・河川沿いの**国道212号**は、**各所で大きな被害**



▲国道212号洞門橋



▲青の洞門駐車場(豪雨時)



▲青の洞門駐車場(通常時)



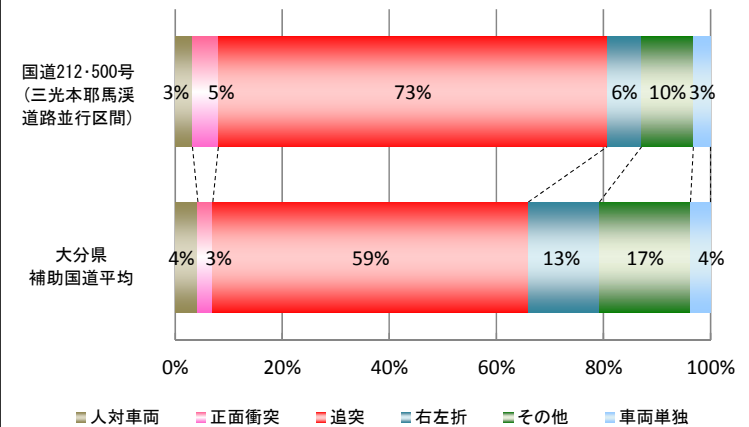
▲H24九州北部豪雨に伴う被災状況

2. 事業の効果・必要性(交通安全性の向上)

- 三光本耶馬溪道路に並行する国道212号や国道500号では、道路線形が悪く、追突事故を主とした事故が発生。
- 三光本耶馬溪道路の整備により現道からの交通が転換・減少し、交通安全性の向上が期待。



▲並行現道（国道212号・国道500号）の線形不良区間



資料: 交通事故統合データベース (H20～H23の4年対象)

▲ 国道212号・国道500号(並行現道)の事故類型

※国道212号: 中津市三光佐知～中津市本耶馬溪町曾木
 国道500号: 中津市本耶馬溪町曾木～中津市本耶馬溪町落合



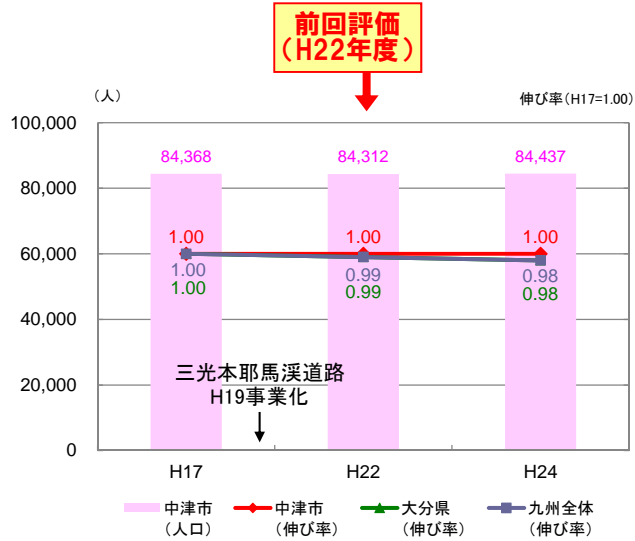
【自動車メーカーからの声】

国道212号は、沿線住民の生活道路であり企業活動に必要な物流道路でもあるが、急カーブや災害による規制を受けやすい上に、近年貨物トラックの増加により国道沿線の安全性が低下している。目的に応じた交通の分散を図るためにも、規格の高い道路の整備が必要であり早期整備を期待している。(H25.6ヒアリング調査結果)

2. 事業の効果・必要性(社会情勢等の変化)

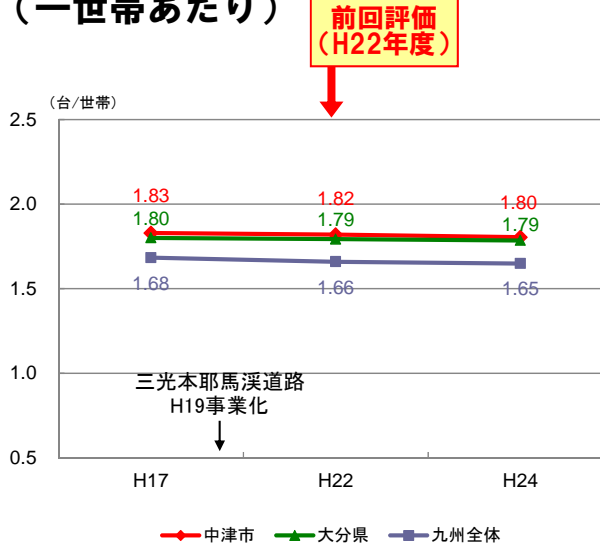
- 沿線地域の人口及び一世帯あたり自動車保有台数は前回評価以降、同程度で推移している。
- 交通量は増加傾向にあり、**依然として事業の必要性は高い。**

■人口の推移



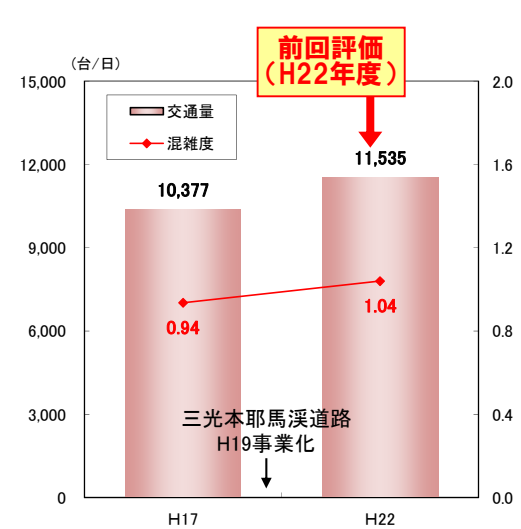
資料:H17~H22:国勢調査
H24:大分県推計人口(H24.10.1現在)

■自動車保有台数の推移(一世帯あたり)



資料:H17~H24:自動車保有車両数、軽自動車車両数
H17~H22:国勢調査、H24:大分県推計人口(H24.10.1現在)

■交通量・混雑度の推移



資料:H17~H22:道路交通センサス
※地点名称:国道212号 中津市耶馬溪町 大字戸原字ロノ林

3. 事業の進捗状況

○本年度も引き続き、用地買収・工事を推進していく予定。

各区間の道路状況



写真①：国道212号 中津市三光臼木鮎帰



写真②：国道212号 中津市本耶馬溪町曾木



年度	本耶馬溪IC～ 青の洞門・羅漢寺IC (L=4.7km)	青の洞門・羅漢寺IC ～(仮)田口IC (L=5.3km)	(仮)田口IC～中津IC (L=2.8km)
H19	事業化(路線測量・地質調査)		
H20		用地幅杭設置測量	用地幅杭設置測量
H21	用地幅杭設置測量・用地調査	用地調査	用地調査・用地買収着手
H22	前回評価(H22)	用地買収着手 工事着手	工事着手
H23			
H24			
H25	用地買収着手		

4. 前回評価からの変化(事業費)

◆事業費の変動と主な要因

項目	前回評価(H22年度)			今回評価(H25年度)					
	事業費	維持管理費	合計	事業費	維持管理費	合計			
残事業	約402億円 (約280億円)		約33億円 (約9億円)	約435億円 (約289億円)		約45億円 (約14億円)	約388億円 (約293億円)		約433億円 (約307億円)
	改良費	約50億円		改良費	約47億円				
	橋梁・トンネル・IC費	約303億円		橋梁・トンネル・IC費	約296億円				
	その他工事費	約40億円		その他工事費	約38億円				
	用地補償費	約9億円		用地補償費	約7億円				
全事業	約426億円 (約303億円)		約33億円 (約9億円)	約459億円 (約312億円)		約45億円 (約14億円)	約426億円 (約333億円)		約471億円 (約347億円)
	改良費	約54億円		改良費	約54億円				
	橋梁・トンネル・IC費	約303億円		橋梁・トンネル・IC費	約303億円				
	その他工事費	約57億円		その他工事費	約57億円				
	用地補償費	約12億円		用地補償費	約12億円				
主な変動要因 (現在価値)				①基準年の変更(H22⇒H25)による増 ②維持管理費の変更による増					

※上段：単純合計（税込み）、下段：現在価値化後

4. 前回評価からの変化(便益)

◆便益の変動と主な要因

項目	前回評価 (H22年度)		今回評価 (H25年度)			主な変動要因 (現在価値)
残事業	約404億円	走行時間短縮便益	約288億円	約424億円	走行時間短縮便益	約306億円
		走行経費減少便益	約71億円		走行経費減少便益	約66億円
		交通事故減少便益	約45億円		交通事故減少便益	約52億円
全事業	約404億円	走行時間短縮便益	約288億円	約424億円	走行時間短縮便益	約306億円
		走行経費減少便益	約71億円		走行経費減少便益	約66億円
		交通事故減少便益	約45億円		交通事故減少便益	約52億円

①基準年の変更
(H22⇒H25)
による増

※現在価値化後の便益

4. 前回評価からの変化（B / C）

◆B/Cの変化

項目	前回評価 (H22年度)	今回評価 (H25年度)
残事業	$1.4 = \frac{404\text{億円}}{289\text{億円}}$	$1.4 = \frac{424\text{億円}}{307\text{億円}}$
全事業	$1.3 = \frac{404\text{億円}}{312\text{億円}}$	$1.2 = \frac{424\text{億円}}{347\text{億円}}$

※ [] 書き上段：現在価値化後の便益、下段：現在価値化後のコスト（維持管理費を含む）

※今回評価での便益の算定については、「将来交通需要推計の改善について【中間とりまとめ】」
に示された第二段階の改善を反映

5. 事業の投資効果

◆その他(B/Cで計測できない効果)

道路事業の整備効果			
分野	内容		定量化
暮らし	医療施設 までの アクセス 改善	搬送時間の短縮による 救命率の向上	多量出血に関する救命率約7%向上 [H42] (中津市本耶馬溪町⇒新別府病院)
環境	生活環境 の改善	自動車の走行性向上に よる環境への影響低減	CO ₂ 削減:265.6t-CO ₂ /年 [H42] NO ₂ 削減:8.3t-NO _x /年 [H42] SPM削減:0.5t-SPM/年 [H42]

6. 対応方針(原案)

- 三光本耶馬溪道路は、地域高規格道路「中津日田道路」の一部を形成する道路であり、地域産業を支援するとともに、災害に強い道路ネットワークを構築し、安全・安心の向上に貢献する事業である。
- 費用対効果についても十分高い事業である。
- 事業進捗率は、事業費ベースで約7%[約31億円/約426億円](平成24年度末)、そのうち用地進捗率は約20%[約2億円/約12億円]となっている。
- なお、中津市が地元協議の連絡調整を行うなど、地元自治体等からの支援も頂いており、今後の円滑な事業執行が可能である。
- よって、当該事業の完成に向けて、事業を継続することとしたい。

卷 末 資 料

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	地域高規格道路 中津日田道路 国道212号 三光本耶馬溪道路
事業主体	九州地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比（B/C）=1.2（経済的純現在価値（B-C）=77億円、経済的内部収益率（EIRR）=5.1%） 残事業：費用便益比（B/C）=1.4（経済的純現在価値（B-C）=117億円、経済的内部収益率（EIRR）=6.0%）

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	区間b（当該区間/並行区間）について：国道212号三光本耶馬溪道路区間（中津市三光佐知～中津市耶馬溪町大字柿原） 国道500号三光本耶馬溪道路区間（中津市本耶馬溪町東谷～中津市本耶馬溪町曾木） 当該区間等の渋滞損失時間：16.9万人・時間/年 当該区間等の渋滞損失削減率：約7割削減
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
		■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
	■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	耶馬溪地域で生産されている有機野菜や農畜産物の消費地（大分市や北九州・福岡都市圏等）への輸送効率の向上 下郷農協（有機野菜の生産地）～大分IC（消費地）の所要時間の短縮（約94分⇒約76分、約18分短縮）	
物流効率化の支援	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	
		<input checked="" type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	地域高規格道路 中津日田道路
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する(A'路線としての位置づけがある場合)	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
		個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する
	<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する		
	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される		年間観光入込み客数が約161万人(H24)の本耶馬溪・耶馬溪地域(青の洞門、道の駅耶馬トピア等)へのアクセス向上 宇佐IC(別府・大分方面)～道の駅耶馬トピア(耶馬溪地域)の所要時間の短縮(約37分⇒約21分、約16分短縮)
	<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である		
	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である		
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての当該区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保	<input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる		

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	国道212号：緊急輸送道路ネットワーク計画において、第一次緊急輸送道路に位置付けられている
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	（代替する緊急輸送道路路線名）：国道212号 （代替する区間）：中津市三光佐知～中津市本耶馬溪町曾木
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
<input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす			
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO ₂ 排出量	CO ₂ 排出削減量：265.6t-CO ₂ /年（全事業・残事業）
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO ₂ 排出削減率	評価対象区間（現道等）：国道212号（中津市三光佐知～中津市耶馬溪町大字柿原）、国道500号（中津市本耶馬溪町東谷～中津市本耶馬溪町曾木） 排出削減量：8.3t-NO _x /年、排出削減率：約7割削減（全事業・残事業）
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	評価対象区間（現道等）：国道212号（中津市三光佐知～中津市耶馬溪町大字柿原）、国道500号（中津市本耶馬溪町東谷～中津市本耶馬溪町曾木） 排出削減量：0.5t-SPM/年、排出削減率：約7割削減（全事業・残事業）
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input checked="" type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	大分県中長期道路計画「おおいたの道構想21」で、「地域の活力を高め、発展を支えるネットワークの整備」として位置付けられている
		<input checked="" type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	東九州自動車道（椎田南～宇佐）
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
国道212号	三光本耶馬溪道路	12.8km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
12,500~12,900	2	九州地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成25年度		
単純合計	406億円	43億円	449億円
うち残事業分	369億円	43億円	412億円
基準年における 現在価値 (C)	333億円	14億円	347億円
うち残事業分	293億円	14億円	307億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成25年度			
供用年	平成30年度			
単年便益 (初年便益)	0.80億円	0.31億円	0.21億円	1.3億円
基準年における 現在価値 (B)	306億円	66億円	52億円	424億円
うち残事業分	306億円	66億円	52億円	424億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.2
経済的純現在価値（事業全体）	77億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.1%
費用便益比（残事業）	1.4
経済的純現在価値（残事業）	117億円
経済的内部収益率（残事業）	6.0%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（残事業を対象）

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	12,500～12,900	±10%	1.2 ～ 1.3
事業費	406億円	±10%	1.1 ～ 1.3
事業期間	18年	±20%	1.0 ～ 1.3

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	12,500～12,900	±10%	1.3 ～ 1.4
事業費	369億円	±10%	1.3 ～ 1.5
事業期間	11年	±20%	1.2 ～ 1.5

交通状況の変化

様式-3①

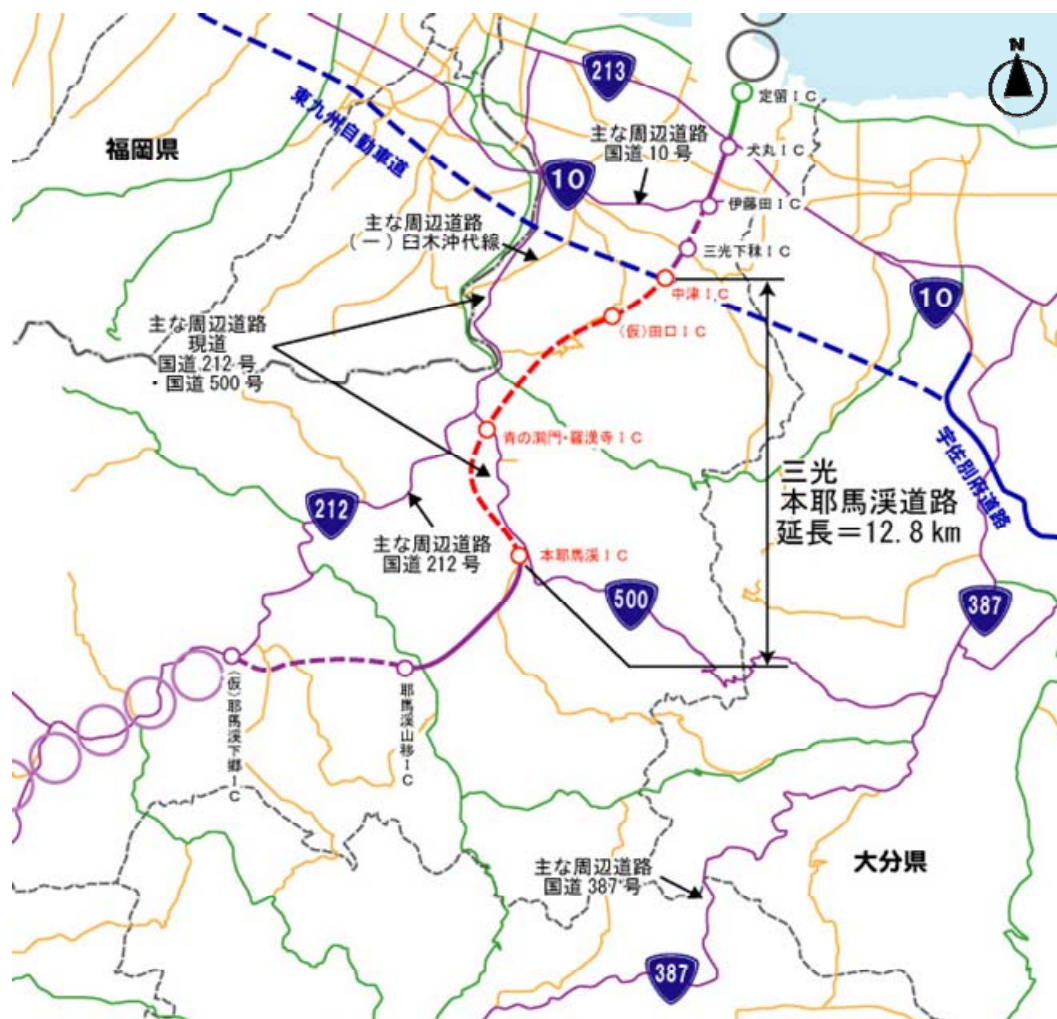
事業名：国道212号 三光本耶馬溪道路

(推計時点 H42年)

(事業全体・残事業)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 三光本耶馬溪道路： 12.8km	交通量	[台/日]	0.00	12,700	
	走行時間	[分]	0.00	9.6	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	22	
②主な周辺道路	現道 国道212号・国道 500号： 14.4km	交通量	[台/日]	6,800	2,600
		走行時間	[分]	22	21
		走行時間費用	[億円/年]	27	9.9
	国道212号： 7.3km	交通量	[台/日]	11,100	4,700
		走行時間	[分]	8.9	8.8
		走行時間費用	[億円/年]	17	7.2
	(一)臼木 沖代線： 4.2km	交通量	[台/日]	8,300	2,300
		走行時間	[分]	7.2	7.1
		走行時間費用	[億円/年]	11	2.7
	国道387号： 7.6km	交通量	[台/日]	2,800	1,400
		走行時間	[分]	9.1	9.1
		走行時間費用	[億円/年]	4.5	2.2
	国道10号： 4.4km	交通量	[台/日]	21,400	17,900
		走行時間	[分]	5.8	5.8
		走行時間費用	[億円/年]	24	20
③その他道路合計： 5,069.1km	走行時間費用	[億円/年]	10,286	10,283	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：5,119.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	10,370	10,348	22

事業名：国道212号 三光本耶馬溪道路



費用便益分析の条件

事業名：国道212号 三光本耶馬溪道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成25年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/> ()	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他()	
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量程度の路線などが混 在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる 「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載				
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名：国道212号 三光本耶馬溪道路

(4)

項目		チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 当該道路周辺地域における大分県管理補助国道の維持管理等に要する 実績経費(過去3年間:H22~H24)に基づく	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>
	その他		
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

箇所名: 国道212号 三光本耶馬溪道路(事業全体)				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)		延長(km)	単純単価(億円)
				0.08		12.8	0.98
年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-11年目	H 19	1.2653	97.6	2.68	3.20		
-10年目	H 20	1.2167	96.8	5.28	6.11		
-9年目	H 21	1.1699	95.6	4.11	4.63		
-8年目	H 22	1.1249	93.7	8.69	9.61		
-7年目	H 23	1.0816	92.1	3.35	3.62		
-6年目	H 24	1.0400	92.1	5.25	5.46		
-5年目	H 25	1.0000	92.1	7.32	7.32		
-4年目	H 26	0.9615	92.1	12.76	12.27		
-3年目	H 27	0.9246	92.1	22.00	20.34		
-2年目	H 28	0.8890	92.1	29.45	26.18		
-1年目	H 29	0.8548	92.1	51.90	44.36		
供用開始年次	H 30	0.8219	92.1	44.49	36.57	0.21	0.17
1年目	H 31	0.7903	92.1	47.95	37.90	0.21	0.16
2年目	H 32	0.7599	92.1	46.81	35.57	0.21	0.16
3年目	H 33	0.7307	92.1	43.97	32.13	0.21	0.15
4年目	H 34	0.7026	92.1	37.60	26.42	0.59	0.42
5年目	H 35	0.6756	92.1	23.05	15.57	0.59	0.40
6年目	H 36	0.6496	92.1	9.33	6.06	0.59	0.39
7年目	H 37	0.6246	92.1			0.94	0.59
8年目	H 38	0.6006	92.1			0.94	0.56
9年目	H 39	0.5775	92.1			0.94	0.54
10年目	H 40	0.5553	92.1			0.94	0.52
11年目	H 41	0.5339	92.1			0.94	0.50
12年目	H 42	0.5134	92.1			0.94	0.48
13年目	H 43	0.4936	92.1			0.94	0.46
14年目	H 44	0.4746	92.1			0.94	0.44
15年目	H 45	0.4564	92.1			0.94	0.43
16年目	H 46	0.4388	92.1			0.94	0.41
17年目	H 47	0.4220	92.1			0.94	0.40
18年目	H 48	0.4057	92.1			0.94	0.38
19年目	H 49	0.3901	92.1			0.94	0.37
20年目	H 50	0.3751	92.1			0.94	0.35
21年目	H 51	0.3607	92.1			0.94	0.34
22年目	H 52	0.3468	92.1			0.94	0.33
23年目	H 53	0.3335	92.1			0.94	0.31
24年目	H 54	0.3207	92.1			0.94	0.30
25年目	H 55	0.3083	92.1			0.94	0.29
26年目	H 56	0.2965	92.1			0.94	0.28
27年目	H 57	0.2851	92.1			0.94	0.27
28年目	H 58	0.2741	92.1			0.94	0.26
29年目	H 59	0.2636	92.1			0.94	0.25
30年目	H 60	0.2534	92.1			0.94	0.24
31年目	H 61	0.2437	92.1			0.94	0.23
32年目	H 62	0.2343	92.1			0.94	0.22
33年目	H 63	0.2253	92.1			0.94	0.21
34年目	H 64	0.2166	92.1			0.94	0.20
35年目	H 65	0.2083	92.1			0.94	0.20
36年目	H 66	0.2003	92.1			0.94	0.19
37年目	H 67	0.1926	92.1			0.94	0.18
38年目	H 68	0.1852	92.1			0.94	0.17
39年目	H 69	0.1780	92.1			0.94	0.17
40年目	H 70	0.1712	92.1			0.94	0.16
41年目	H 71	0.1646	92.1			0.94	0.15
42年目	H 72	0.1583	92.1			0.94	0.15
43年目	H 73	0.1522	92.1			0.94	0.14
44年目	H 74	0.1463	92.1			0.94	0.14
45年目	H 75	0.1407	92.1			0.94	0.13
46年目	H 76	0.1353	92.1			0.94	0.13
47年目	H 77	0.1301	92.1			0.94	0.12
48年目	H 78	0.1251	92.1			0.94	0.12
49年目	H 79	0.1203	92.1	-5.09	-0.61	0.94	0.11
合計				400.90	332.71	42.91	14.24
単純事業費計				405.99		42.91	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名: 国道212号 三光本耶馬溪道路(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.08	12.8	0.98	
-4年目	H 26	0.9615	92.1	12.76	12.27		
-3年目	H 27	0.9246	92.1	22.00	20.34		
-2年目	H 28	0.8890	92.1	29.45	26.18		
-1年目	H 29	0.8548	92.1	51.90	44.36		
供用開始年次	H 30	0.8219	92.1	44.49	36.57	0.21	0.17
1年目	H 31	0.7903	92.1	47.95	37.90	0.21	0.16
2年目	H 32	0.7599	92.1	46.81	35.57	0.21	0.16
3年目	H 33	0.7307	92.1	43.97	32.13	0.21	0.15
4年目	H 34	0.7026	92.1	37.60	26.42	0.59	0.42
5年目	H 35	0.6756	92.1	23.05	15.57	0.59	0.40
6年目	H 36	0.6496	92.1	9.33	6.06	0.59	0.39
7年目	H 37	0.6246	92.1			0.94	0.59
8年目	H 38	0.6006	92.1			0.94	0.56
9年目	H 39	0.5775	92.1			0.94	0.54
10年目	H 40	0.5553	92.1			0.94	0.52
11年目	H 41	0.5339	92.1			0.94	0.50
12年目	H 42	0.5134	92.1			0.94	0.48
13年目	H 43	0.4936	92.1			0.94	0.46
14年目	H 44	0.4746	92.1			0.94	0.44
15年目	H 45	0.4564	92.1			0.94	0.43
16年目	H 46	0.4388	92.1			0.94	0.41
17年目	H 47	0.4220	92.1			0.94	0.40
18年目	H 48	0.4057	92.1			0.94	0.38
19年目	H 49	0.3901	92.1			0.94	0.37
20年目	H 50	0.3751	92.1			0.94	0.35
21年目	H 51	0.3607	92.1			0.94	0.34
22年目	H 52	0.3468	92.1			0.94	0.33
23年目	H 53	0.3335	92.1			0.94	0.31
24年目	H 54	0.3207	92.1			0.94	0.30
25年目	H 55	0.3083	92.1			0.94	0.29
26年目	H 56	0.2965	92.1			0.94	0.28
27年目	H 57	0.2851	92.1			0.94	0.27
28年目	H 58	0.2741	92.1			0.94	0.26
29年目	H 59	0.2636	92.1			0.94	0.25
30年目	H 60	0.2534	92.1			0.94	0.24
31年目	H 61	0.2437	92.1			0.94	0.23
32年目	H 62	0.2343	92.1			0.94	0.22
33年目	H 63	0.2253	92.1			0.94	0.21
34年目	H 64	0.2166	92.1			0.94	0.20
35年目	H 65	0.2083	92.1			0.94	0.20
36年目	H 66	0.2003	92.1			0.94	0.19
37年目	H 67	0.1926	92.1			0.94	0.18
38年目	H 68	0.1852	92.1			0.94	0.17
39年目	H 69	0.1780	92.1			0.94	0.17
40年目	H 70	0.1712	92.1			0.94	0.16
41年目	H 71	0.1646	92.1			0.94	0.15
42年目	H 72	0.1583	92.1			0.94	0.15
43年目	H 73	0.1522	92.1			0.94	0.14
44年目	H 74	0.1463	92.1			0.94	0.14
45年目	H 75	0.1407	92.1			0.94	0.13
46年目	H 76	0.1353	92.1			0.94	0.13
47年目	H 77	0.1301	92.1			0.94	0.12
48年目	H 78	0.1251	92.1			0.94	0.12
49年目	H 79	0.1203	92.1	-3.23	-0.39	0.94	0.11
合計				366.08	292.98	42.91	14.24
単純事業費計				369.31		42.91	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名: 国道212号 三光本耶馬溪道路(事業全体・残事業)

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (北九州ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレート	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 30	0.99756	0.99140	0.99657	0.99636	0.8219	92.1	0.57	0.21	0.02	0.80	0.66	0.23	0.06	0.01	0.31	0.25	0.21	0.17	1.32	1.08
1年目	H 31	0.99755	0.99133	0.99656	0.99634	0.7903	92.1	0.57	0.21	0.02	0.80	0.63	0.23	0.06	0.01	0.31	0.24	0.21	0.16	1.31	1.04
2年目	H 32	0.99811	0.99165	0.99922	0.99708	0.7599	92.1	0.57	0.21	0.02	0.79	0.60	0.23	0.06	0.01	0.31	0.23	0.20	0.16	1.31	0.99
3年目	H 33	0.99810	0.99158	0.99922	0.99707	0.7307	92.1	0.57	0.20	0.02	0.79	0.58	0.23	0.06	0.01	0.31	0.22	0.20	0.15	1.30	0.95
4年目	H 34	0.99810	0.99151	0.99922	0.99706	0.7026	92.1	9.02	1.97	1.82	12.81	9.00	2.52	0.24	0.31	3.07	2.16	2.25	1.58	18.13	12.74
5年目	H 35	0.99810	0.99144	0.99922	0.99705	0.6756	92.1	9.00	1.95	1.82	12.77	8.63	2.52	0.24	0.31	3.07	2.07	2.24	1.51	18.08	12.21
6年目	H 36	0.99809	0.99136	0.99922	0.99704	0.6496	92.1	8.98	1.93	1.82	12.74	8.27	2.51	0.24	0.31	3.06	1.99	2.23	1.45	18.03	11.71
7年目	H 37	0.99809	0.99129	0.99921	0.99704	0.6246	92.1	16.74	2.79	3.06	22.59	14.11	4.06	0.31	0.41	4.78	2.98	3.83	2.39	31.20	19.49
8年目	H 38	0.99809	0.99121	0.99921	0.99703	0.6006	92.1	16.71	2.77	3.06	22.54	13.54	4.05	0.30	0.41	4.76	2.86	3.82	2.29	31.12	18.69
9年目	H 39	0.99808	0.99113	0.99921	0.99702	0.5775	92.1	16.68	2.75	3.06	22.48	12.98	4.04	0.30	0.41	4.75	2.75	3.81	2.20	31.04	17.92
10年目	H 40	0.99808	0.99105	0.99921	0.99701	0.5553	92.1	16.64	2.72	3.05	22.42	12.45	4.03	0.30	0.41	4.74	2.63	3.79	2.11	30.96	17.19
11年目	H 41	0.99808	0.99097	0.99921	0.99700	0.5339	92.1	16.61	2.70	3.05	22.36	11.94	4.02	0.29	0.41	4.73	2.53	3.78	2.02	30.88	16.48
12年目	H 42	0.99338	0.99360	1.00074	0.99419	0.5134	92.1	16.58	2.67	3.05	22.30	11.45	4.02	0.29	0.41	4.72	2.42	3.77	1.94	30.79	15.81
13年目	H 43	0.99333	0.99356	1.00074	0.99416	0.4936	92.1	16.47	2.66	3.05	22.18	10.95	3.99	0.29	0.41	4.69	2.32	3.75	1.85	30.62	15.11
14年目	H 44	0.99329	0.99352	1.00074	0.99412	0.4746	92.1	16.36	2.64	3.05	22.05	10.47	3.96	0.29	0.41	4.67	2.21	3.73	1.77	30.45	14.45
15年目	H 45	0.99324	0.99348	1.00074	0.99409	0.4564	92.1	16.25	2.62	3.05	21.93	10.01	3.94	0.29	0.41	4.64	2.12	3.71	1.69	30.27	13.82
16年目	H 46	0.99320	0.99343	1.00074	0.99406	0.4388	92.1	16.14	2.60	3.06	21.80	9.57	3.91	0.28	0.41	4.61	2.02	3.68	1.62	30.10	13.21
17年目	H 47	0.99315	0.99339	1.00074	0.99402	0.4220	92.1	16.03	2.59	3.06	21.68	9.15	3.88	0.28	0.41	4.58	1.93	3.66	1.55	29.92	12.63
18年目	H 48	0.99310	0.99335	1.00074	0.99398	0.4057	92.1	15.92	2.57	3.06	21.55	8.74	3.86	0.28	0.41	4.55	1.85	3.64	1.48	29.75	12.07
19年目	H 49	0.99305	0.99330	1.00074	0.99395	0.3901	92.1	15.81	2.55	3.06	21.43	8.36	3.83	0.28	0.41	4.52	1.77	3.62	1.41	29.57	11.54
20年目	H 50	0.99301	0.99326	1.00074	0.99391	0.3751	92.1	15.70	2.54	3.07	21.30	7.99	3.80	0.28	0.41	4.50	1.69	3.60	1.35	29.40	11.03
21年目	H 51	0.99296	0.99321	1.00074	0.99387	0.3607	92.1	15.59	2.52	3.07	21.18	7.64	3.78	0.28	0.42	4.47	1.61	3.57	1.29	29.22	10.54
22年目	H 52	0.99291	0.99316	1.00074	0.99384	0.3468	92.1	15.48	2.50	3.07	21.05	7.30	3.75	0.27	0.42	4.44	1.54	3.55	1.23	29.05	10.07
23年目	H 53	0.99286	0.99312	1.00074	0.99380	0.3335	92.1	15.37	2.48	3.07	20.93	6.98	3.72	0.27	0.42	4.41	1.47	3.53	1.18	28.87	9.63
24年目	H 54	0.99280	0.99307	1.00074	0.99376	0.3207	92.1	15.26	2.47	3.08	20.81	6.67	3.70	0.27	0.42	4.38	1.41	3.51	1.13	28.70	9.20
25年目	H 55	0.99275	0.99302	1.00074	0.99372	0.3083	92.1	15.15	2.45	3.08	20.68	6.38	3.67	0.27	0.42	4.36	1.34	3.49	1.08	28.52	8.79
26年目	H 56	0.99270	0.99297	1.00074	0.99368	0.2965	92.1	15.04	2.43	3.08	20.56	6.09	3.64	0.27	0.42	4.33	1.28	3.47	1.03	28.35	8.41
27年目	H 57	0.99265	0.99292	1.00074	0.99364	0.2851	92.1	14.93	2.42	3.08	20.43	5.83	3.62	0.26	0.42	4.30	1.23	3.44	0.98	28.17	8.03
28年目	H 58	0.99259	0.99287	1.00073	0.99360	0.2741	92.1	14.82	2.40	3.08	20.31	5.57	3.59	0.26	0.42	4.27	1.17	3.42	0.94	28.00	7.67
29年目	H 59	0.99254	0.99282	1.00073	0.99356	0.2636	92.1	14.71	2.38	3.09	20.18	5.32	3.56	0.26	0.42	4.24	1.12	3.40	0.90	27.82	7.33
30年目	H 60	0.99248	0.99277	1.00073	0.99352	0.2534	92.1	14.60	2.36	3.09	20.06	5.08	3.54	0.26	0.42	4.21	1.07	3.38	0.86	27.65	7.01
31年目	H 61	0.99242	0.99272	1.00073	0.99347	0.2437	92.1	14.49	2.35	3.09	19.93	4.86	3.51	0.26	0.42	4.19	1.02	3.36	0.82	27.48	6.70
32年目	H 62	0.99236	0.99266	1.00073	0.99343	0.2343	92.1	14.38	2.33	3.09	19.81	4.64	3.49	0.25	0.42	4.16	0.97	3.33	0.78	27.30	6.40
33年目	H 63	0.99231	0.99261	1.00073	0.99339	0.2253	92.1	14.27	2.31	3.10	19.68	4.43	3.46	0.25	0.42	4.13	0.93	3.31	0.75	27.13	6.11
34年目	H 64	0.99225	0.99255	1.00073	0.99334	0.2166	92.1	14.16	2.30	3.10	19.56	4.24	3.43	0.25	0.42	4.10	0.89	3.29	0.71	26.95	5.84
35年目	H 65	0.99219	0.99250	1.00073	0.99330	0.2083	92.1	14.06	2.28	3.10	19.43	4.05	3.41	0.25	0.42	4.07	0.85	3.27	0.68	26.78	5.58
36年目	H 66	0.99212	0.99244	1.00073	0.99325	0.2003	92.1	13.95	2.26	3.10	19.31	3.87	3.38	0.25	0.42	4.05	0.81	3.25	0.65	26.60	5.33
37年目	H 67	0.99206	0.99238	1.00073	0.99321	0.1926	92.1	13.84	2.24	3.10	19.18	3.70	3.35	0.25	0.42	4.02	0.77	3.22	0.62	26.43	5.09
38年目	H 68	0.99200	0.99232	1.00073	0.99316	0.1852	92.1	13.73	2.23	3.11	19.06	3.53	3.33	0.24	0.42	3.99	0.74	3.20	0.59	26.25	4.86
39年目	H 69	0.99193	0.99227	1.00073	0.99312	0.1780	92.1	13.62	2.21	3.11	18.94	3.37	3.30	0.24	0.42	3.96	0.71	3.18	0.57	26.08	4.64
40年目	H 70	0.99187	0.99220	1.00073	0.99307	0.1712	92.1	13.51	2.19	3.11	18.81	3.22	3.27	0.24	0.42	3.93	0.67	3.16	0.54	25.90	4.43
41年目	H 71	0.99180	0.99214	1.00073	0.99302	0.1646	92.1	13.40	2.18	3.11	18.69	3.08	3.25	0.24	0.42	3.90	0.64	3.14	0.52	25.73	4.23
42年目	H 72	0.99173	0.99208	1.00073	0.99297	0.1583	92.1	13.29	2.16	3.12	18.56	2.94	3.22	0.24	0.42	3.88	0.61	3.11	0.49	25.55	4.05
43年目	H 73	0.99166	0.99202	1.00073	0.99292	0.1522	92.1	13.18	2.14	3.12	18.44	2.81	3.19	0.23	0.42	3.85	0.59	3.09	0.47	25.38	3.86
44年目	H 74	0.99159	0.99195	1.00073	0.99287	0.1463	92.1	13.07	2.13	3.12	18.31	2.68	3.17	0.23	0.42	3.82	0.56	3.07	0.45	25.20	3.69
45年目	H 75	0.99152	0.99189	1.00073	0.99282	0.1407	92.1	12.96	2.11	3.12	18.19	2.56	3.14	0.23	0.42	3.79	0.53	3.05	0.43	25.03	3.52
46年目	H 76	0.99145	0.99182	1.00073	0.99277	0.1353	92.1	12.85	2.09	3.13	18.06	2.44	3.11	0.23	0.42	3.76	0.51	3.03	0.41	24.85	3.36
47年目	H 77	0.99138	0.99175	1.00072	0.99271	0.1301	92.1	12.74	2.07	3.13	17.94	2.33	3.09	0.23	0.42	3.74	0.49	3.01	0.39	24.68	3.21

全体事業費内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道212号	三光本耶馬溪道路	2	12.8km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				36,898	
	改良費				5,445	
		土工	m ³	1,836,034	2,467	切土(720,220m ³)、盛土(836,368m ³)、捨土工(279,446m ³)
		軟弱地盤改良工	m ²			
		法面工	m ²	171,179	809	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	277	重力式擁壁、プレキャストL型擁壁、補強土壁、ブロック積み
		管渠工	m			
		函渠工	m	1,124	1,181	22基
		排水工	m	5,878	392	
		中央分離帯工	m	11,190	168	
		雑工	式	1	151	取付道路、工事用道路
	橋梁費				3,349	
		100m以上	m	484	1,917	PC橋2橋、鋼橋1橋
		100m未満	m	562	1,432	PC橋11橋、鋼橋4橋
	トンネル費				25,493	
		NATM	m	6,299	25,493	5本
		シールド	m			
	IC・JCT費				1,426	
		IC	箇所	3	1,426	
		JCT	箇所			
	舗装費				529	
		車道舗装	m ²	5,878	529	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				656	
		交通管理施設工	式	1	656	防護柵工、道路照明、案内標識等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				1,151	
	用地費		m ²		509	
		宅地	m ²	10,393	124	
		田畑	m ²	74,765	201	
		山林・原野	m ²	187,536	184	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	642	
③	間接経費		式	1	4,551	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等
	全体事業費				42,600	

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

残事業費内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道212号	三光本耶馬溪道路	2	12.8km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				35,472	
	改良費				4,722	
		土工	m ³	1,628,130	2,261	切土(547,271m ³)、盛土(801,413m ³)、捨土工(279,446m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	168,609	808	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	95	重力式擁壁、プレキャストL型擁壁、補強土壁、ブロック積み
		管渠工	m			
		函渠工	m	873	909	18基
		排水工	m	5,320	355	
		中央分離帯工	m	11,190	168	
		雑工	式	1	125	取付道路、工事用道路
	橋梁費				3,290	
		100m以上	m	484	1,917	PC橋2橋、鋼橋1橋
		100m未満	m	539	1,374	PC橋10橋、鋼橋4橋
	トンネル費				24,849	
		NATM	m	6,125	24,849	4本
		シールド	m			
	IC・JCT費				1,426	
		IC	箇所	3	1,426	
		JCT	箇所			
	舗装費				529	
		車道舗装	m ²	5,878	529	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				656	
		交通管理施設工	式	1	656	
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				685	
	用地費		m ²		323	
		宅地	m ²	1,120	73	
		田畑	m ²	11,688	119	
		山林・原野	m ²	99,203	131	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	362	
③	間接経費		式	1	2,604	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等
	残事業費				38,761	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

全事業における維持管理費の内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道212号	三光本耶馬溪道路	2	12.8km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	12.8	709	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	3,797	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			4,506	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における大分県管理補助国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

残事業における維持管理費の内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道212号	三光本耶馬溪道路	2	12.8km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	12.8	709	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	3,797	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			4,506	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における大分県管理補助国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。